

## 愛知文教大学学生募集停止についてのFAQ

Q1. なぜ学生募集を停止するのですか

A1. 本学のHPにも掲載されておりますが、次のとおりです。

18歳人口の減少や社会的環境の変化は極めて厳しく、学部、大学院共に入学者が定員を下回る募集定員割れが常態化しておりました。

本学では、このような状況を克服すべく新しい試みとしてカリキュラム改革、人文総合コースの新設など改善・改革に取り組んでまいりましたが、学生確保、定員充足の見込みが立たず、在学学生全員を卒業させる環境を維持するという、高等教育機関としての責任を果たすためには2026年度入学生を最後に学生募集を停止せざるを得ないと判断し苦渋の決断を致しました。

Q2. なぜこの時期に学生募集の停止を公表したのですか

A2. 学生募集の継続を前提として2026年度新入生数の確定を待ち、それを元に今後の運営状況についてシミュレーションし、理事会で審議を重ねてきました。その結果としてこの時期での公表となりました。なにとぞご理解ください。

Q3. 今後の教育・学生支援、資格取得に影響はありますか

A3. 2026年度の入学者を含めすべての在学学生が充実した学生生活を送れるよう、また、教育、学生生活、就職支援などにつきましては、これまで同様に万全を尽くしてまいります。

なお、特に教員免許取得のための教育課程（カリキュラム）についても、これまでと同様の教育を提供いたします。

Q4. 就職や進学に不利になることはないですか

A4. これまでと同様のサポートをいたしますのでご安心ください。進路サポートについて、在学学生の不利益になることはございません。

Q5. 授業料が上がったり、別の経費を徴収されるようなことはないですか

A5. 授業料その他費用は現在から変更はございません。スクールバスの運行については、今後各年度の在学学生数および居住地を勘案し適切な運行計画を実施します。

Q6. 奨学金は引き続き利用することができるのですか

A6. 在学学生は、これまでと変わりなく日本学生支援機構（JASSO）や本学独自の奨学金を利用できます。2026年度入学予定者の方は、日本学生支援機構（JASSO）の奨学金については対象校ですのでご心配はありません。

Q7. 卒業後の卒業証明書や成績証明書はどうなるのですか

A7. 最後の卒業生を送り出すまではこれまで通り愛知文教大学教務課で対応いたします。なお、閉学後に関しましては、学校法人足立学園本部で対応する等支障のない体制を整えてまいります。詳細については決まり次第ホームページまたはポータルサイト等でお知らせいたします。

Q8. (在学生の場合) 他の大学へ転学したりはできないのですか

A8. 原則、卒業まで本学が責任を持ってサポートいたします。

今回の「募集停止」による他の大学等への転学制度はございませんが、希望により他大学の編入学の情報を提供することについては、キャリア支援の一環として実施の予定です。

Q9. 今後閉学する大学に入学することが不安です

A9. 不安なお気持ちにさせてしまい申し訳ございません。これまでと同様の教育体制、サポート体制を整えておりますので、安心して本学へご入学ください。

Q10. 専願入試で合格したのですが、辞退することはできますか。辞退した場合、納入した入学金や学納金等は返還されるのですか

A10. 入学方式を問わず、今回の「募集停止」を理由とした入学辞退については制度としてご用意しておりません。個別にご希望をお伺いして対処させていただきますので、折り返しご連絡させていただきます。

Q11. 同窓会は今後どうなりますか。(同窓会は解散になるのか)

A11. 同窓会の運営については改めて同窓生の皆さんに書面あるいはホームページなどでお知らせする予定です。

Q12. (留学生)在留期間更新に支障が出ませんか。

A12. 在学中に在留期間更新の必要がある場合には、入管法に従い適切な証明書の発行等を行います。